

「第 2 期教育振興基本計画（案）」に対する意見および意見に対する考え方

〔市民意見公募 パブリックコメント〕

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
1	9 ページ 施策の基本方向 1-1 「豊かな人間性や社会性と健やかな体の育成」	「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」の趣旨を明確に盛り込んでいただきたい。	成果と課題 その結果、小学校の不登校出現率は平成 29 年度以降、全国よりも低い状態が続くとともに、中学校でも不登校生徒が減少傾向となり、令和元年度以降は小学校・中学校ともに不登校出現率が全国の値よりも低くなりました。	いただいたご意見を参考に、成果と課題を次のように修正いたします。 成果と課題 その結果、令和元年度以降は小学校・中学校ともに不登校児童生徒出現率が全国の値よりも低くなりました。今後も平成 29 年に施行された「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」等の趣旨を踏まえ、社会的自立に向けた支援体制の充実が求められています。
2	19 ページ 施策の基本方向 1-3 「特別な支援を必要とする子供へのきめ細かな教育の推進」 ・目標指標	指標項目 特別支援理解に関する研修会について ・「研修会の実施の割合」とは、実施回数か、参加人数か、基準がわかりません。	指標の説明 各校における「特別支援」に関する研修会の実施の割合	いただいたご意見を参考に、指標の説明を次のように修正いたします。 指標の説明 各校における「特別支援」に関する研修会の実施の割合 <u>（実施校数／全学校数）</u>

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
3	19 ページ 施策の基本方向 1-3 「特別な支援を必要とする子供へのきめ細かな教育の推進」 ・目標指標	指標項目 学習支援員に対する評価について ・「学習支援員に対する満足度の割合」とは、誰の満足度か、学校の教諭、子供、保護者、かが分かりません。	指標項目 学習支援員に対する評価 指標の説明 配置校における、学習支援員に対する満足度の割合	いただいたご意見を参考に、指標項目、指標の説明を次のように修正いたします。 指標項目 学習支援員配置に対する満足度 指標の説明 配置校への特別支援が必要な子供へのきめ細かな指導・支援の充実等に係るアンケートの満足割合
4	21 ページ 施策の基本方向 2-1 「信頼される魅力のある教育環境づくり」 ・成果と課題	「GIGA スクール」について ・市民に公開する計画書なので、できれば注釈をつけてほしい。		4 ページに注釈を入れております。 2 教育環境を取り巻く社会情勢、 (2) ICT(情報通信技術)の進展
5	25 ページ 施策の基本方向 2-2 「学校・家庭・地域が連携・協働して子供を育てる環境づくり」 ・目標指標	指標項目 学習支援ボランティアへの参加者数 ・過去毎年順調に増えている傾向にあるのに、目標指数の人数を下げている理由が分かりません。		学校支援ボランティアの計画につきまして、令和2年度実績537人に対し、令和7年度の目標を500人と設定しておりますが、これは、学校支援ボランティアについては、高齢であることを理由にボランティア登録を更新しない方が多いため、高齢化が進む中で最低限の数値を維持していきたいという考えのもと、設定したものであります。

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
6	25 ページ 施策の基本方向 2-2 「学校・家庭・地域が連携・協働して子供を育てる環境づくり」 ・目標指標	指標項目 学習支援ボランティアへの参加者数 ・指標項目は「参加者数」、指標の説明は「登録者数」とある。何の数値なのか分かりません。		指標項目と指標の説明につきましては、学校では様々なかたちで多くのボランティアの皆様のご協力をいただいておりますが、指標の数値は、地域住民や保護者による学校の教育活動や環境整備などに参加する「学校支援ボランティア」の登録者数としておりますので、ご理解をお願いいたします
7	28、30 ページ 施策の基本方向 3-1 「心豊かな生活に向けた生涯学習の充実」 ・方向性 基本的取組 11 「生涯学習を支援する環境づくりの推進」 ・主な取組	新たな図書館の整備について ・「新たな図書館の整備」と記載がありますが、具体的な予定や整備内容はあるのでしょうか。		新図書館整備については、平成 27 年 11 月の登米市図書館構想策定以降、具体化に至っていない状況ではありますが、今後、市民等のご意見を頂きながら図書館構想の見直しを行い、新図書館整備の具体化に向け、取り組んでいきます。

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
8	31 ページ 施策の基本方向 3-2 「地域に活力を醸成するスポーツ活動の推進」 ・成果と課題	スポーツ活動の推進について ・「東京オリンピック・パラリンピック競技」のことが書かれています。いわゆる既存のスポーツ活動だけにとどまらず、パラリンピック・スポーツにも触れる機会が身近にあったらと思いました。 テレビ中継で知られるようになった「ボッチャ」や「ゴールボール」などは、健常者も一緒に出来るスポーツとして紹介されていて、どこかの地域で、子供たちが楽しくやっているのを見ました。教科書を通じて知るだけでなく、スポーツを通じて、障がいのあるなしに関わらず相互理解が出来るのではないのでしょうか。		東京 2020 大会を契機に取り組む関連事業として、日本財団パラリンピックサポートセンターと連携し「あすチャレ！ジュニアアカデミー」、「あすチャレ！スクール」事業を市内小学校での展開を予定しています。 当事業によるパラリンピアンとの交流、実技を通じて、スポーツを好きになる、始めるきっかけづくりに取り組み、共生社会の実現を目指していきます。

「第2期教育振興基本計画（案）」に対する意見および意見に対する考え方

〔関係団体意見聴取 小学校長会・中学校長会〕

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
9	14 ページ 施策の基本方向 1-2 「学ぶ力・自立する力の育成」 ・方向性	ICT を取り入れることと、「学び直し」「気付き」「振り返り」、そして情報活用能力の育成はそれぞれ別のことではないか。内容が分かりにくいので見直ししてほしい。	方向性 （４）ICT を活用した学びを効果的に取り入れ、「学び直し」、「気付き」、「振り返り」による情報活用能力の育成を図ります。 （５）急速に変化する現代社会において、ICT 教育、環境教育などを通して、社会への対応力と生き抜くための力を育成します。	いただいたご意見を参考に、方向性を次のように修正いたします。 方向性 （４）ICT を活用した学びを効果的に取り入れることにより、 <u>情報活用能力の育成や、急速に変化する社会への対応力と生き抜くための力を育成します。</u>
10	22 ページ 施策の基本方向 2-1 「信頼される魅力のある教育環境づくり」 ・方向性	基本目標2で教育環境に関する内容を中心に記載すべきではないか。	方向性 （４）急激な社会の変化に対応するため、ICT 活用による学習を通して、社会への対応力、生き抜くための力を育成します。 （５）ICT 機器による学習としては、オンラインアプリケーションを活用した授業づくりの推進や家庭学習における活用を図ります。	いただいたご意見を参考に、方向性を次のように修正いたします。 方向性 （４） <u>ICT の学習環境として、授業における活用はもとより、家庭学習においても活用ができるよう環境整備を図ります。</u>

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
11	25ページ 施策の基本方向 2-2 「学校・家庭・地域 が連携・協働して子 供を育てる環境づく り」 ・成果と課題	コミュニティ・スクールと記載されて いるが、導入したのは学校運営協議会制 度と思われる。	成果と課題 コミュニティ・スクール	いただいたご意見を参考に、成果と課 題を次のように修正いたします。 成果と課題 <u>学校運営協議会制度</u>

「第2期教育振興基本計画（案）」に対する意見および意見に対する考え方

〔関係団体意見聴取 社会教育委員会議〕

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
12	27 ページ 施策の基本方向 3-1 「心豊かな生活に向けた生涯学習の充実」 ・成果と課題	成果と課題の間に市民意向調査が記載されているが、表現上、①成果、②課題、③市民意向調査の順番に変えることでつながりが出来ていくと思う。	<p>成果と課題</p> <p>本市の目指すべき方向性について、今後のまちづくりに生かすために実施している「市民意向調査」（令和元年9月）では、生活環境を高める取り組みの一つとなる「生涯学習の推進」については、満足度はほぼ平均値であります。施策の重要度は平均値を下回っていることから、市民生活を潤す生涯学習の位置付けを高めていく必要があります。</p> <p>地域社会での様々な課題の解決には、市民の一人一人がそれぞれのニーズに応じて、問題解決を目指して学習し経験しながら積極的に地域社会に関わっていくことが重要であり、幅広い世代からの新たな人材育成や、意欲的な市民の掘り起こしが必要とされています。</p>	<p>いただいたご意見を参考に、成果と課題を次のように修正いたします。</p> <p>成果と課題</p> <p><u>こうした中</u>、本市の目指すべき方向性について、今後のまちづくりに生かすために実施している「市民意向調査」（令和元年9月）では、生活環境を高める取り組みの一つとなる「生涯学習の推進」については、満足度はほぼ平均値であります。施策の重要度は平均値を下回っていることから、市民生活を潤す生涯学習の位置付けを高めていく必要があります。</p> <p><u>このような重要度の底上げにつなげるべく</u>、地域社会での様々な課題の解決には、市民の一人一人がそれぞれのニーズに応じて、問題解決を目指して学習し経験しながら積極的に地域社会に関わっていくことが重要であり、幅広い世代からの新たな人材育成や、意欲的な市民の掘り起こしが必要とされています。</p>

「第2期教育振興基本計画（案）」に対する意見および意見に対する考え方

〔関係団体意見聴取 スポーツ推進審議会〕

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
13	31 ページ 施策の基本方向 3-2 「地域に活力を醸成するスポーツ活動の推進」 ・成果と課題	事前合宿の記載については小学生のオンライン交流や地域との関わりがもたらされ、今後の交流が期待されるなど、このようなことを成果として加えるべきではないか。	成果と課題 選手等から多大な称賛が寄せられたところであり、感染対策を徹底して無事に受入を支援することができたことも大きな成果となりました。	いただいたご意見を参考に、成果と課題を次のように修正いたします。 成果と課題 選手等から多大な称賛が寄せられたところです。 <u>事前合宿は、感染対策を徹底して無事に受入を支援することができたことをはじめ、オンラインを活用した交流や選手団の活躍を通じ、子どもたちの夢や希望の創出につながられたことも大きな成果となりました。</u>
14	31 ページ 施策の基本方向 3-2 「地域に活力を醸成するスポーツ活動の推進」 ・成果と課題	国では休日の部活動が地域に移行されることを狙いとしている。体制整備として、指導者不足が課題となっていることも記載すべきではないか。	成果と課題 体力・運動能力の低下や生活習慣病への影響が懸念されています。	いただいたご意見を参考に、成果と課題を次のように修正いたします。 成果と課題 体力・運動能力の低下や生活習慣病への影響や、さらには、 <u>スポーツ団体においては持続化に向けた指導者不足等が懸念されています。</u>

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
15	34 ページ 施策の基本方向 3-2 「地域に活力を醸成するスポーツ活動の推進」 ・目標指標	令和2年度実績はコロナの影響から、かなりの減少傾向であることから、生涯学習・文化財分野との表現に合わせ、欄外に令和元年度実績を併せて表記すべきである。		いただいたご意見を参考に、欄外に各指標における令和2年度実績の減少理由と令和元年度実績を表記いたします。
16	36 ページ 基本的取組 13 「生涯にわたる健康づくりと競技力の向上に向けたスポーツ活動の推進」 ・主な取組	地域スポーツ活動の推進には、ふるスポなど、公民館の役割も非常に大きいものと思う。このような表記も必要ではないか。	主な取組 市民の日常生活に取り入れられるよう、既存の活動とともに、	いただいたご意見を参考に、主な取組を次のように修正いたします。 主な取組 市民の日常生活に取り入れられるよう、 <u>公民館における地区運動会等の取り組みやスポーツ団体による活動</u> とともに、